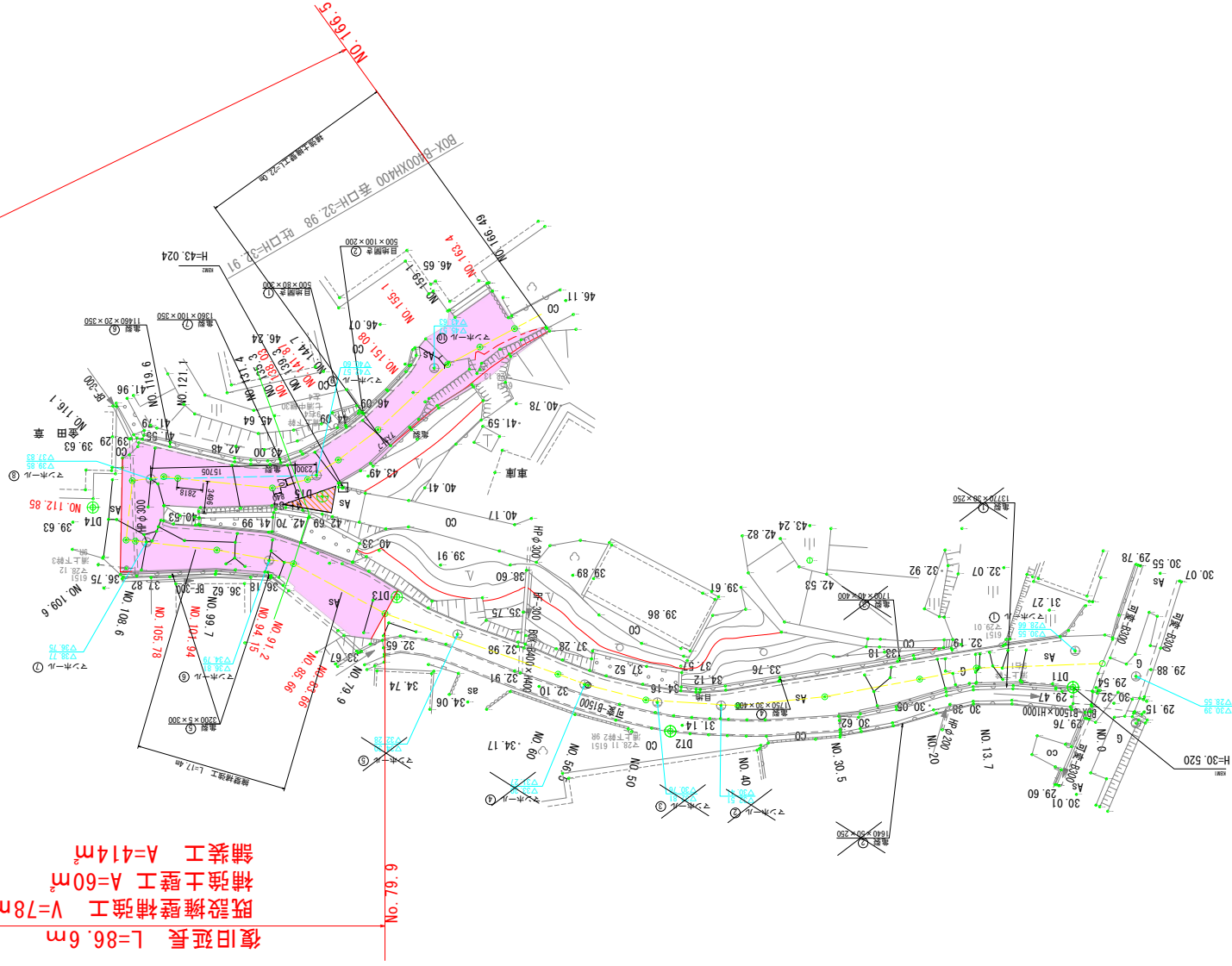
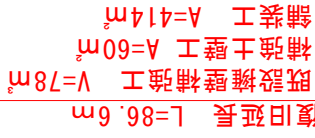
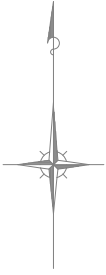
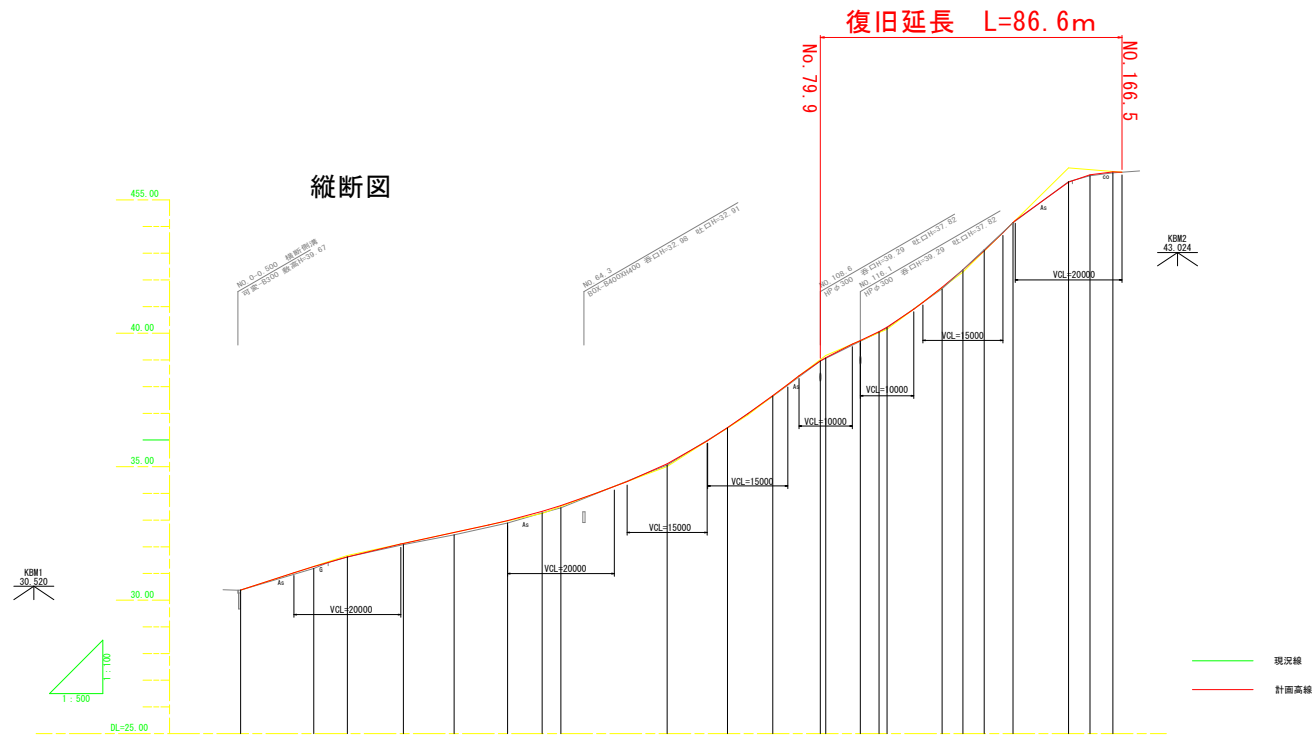


縮尺 1 : 250



令和8年度	工事名	道路名	箇所	図面名	縮尺	図面番号	備考
	令和6年度 第5708号 市道第7分内線 道路供養復旧工事	市道第7分内線	鶴島市門前町第7分内	平面図	図示	1 / 16	枚の内

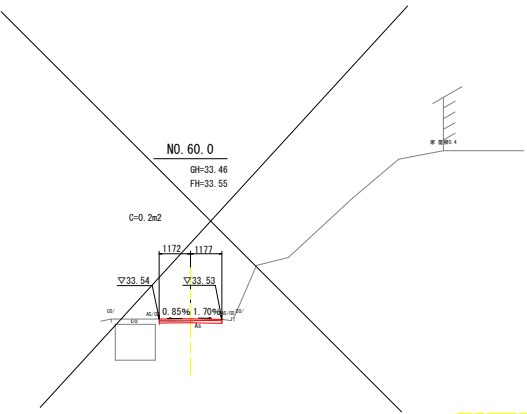
縦断図



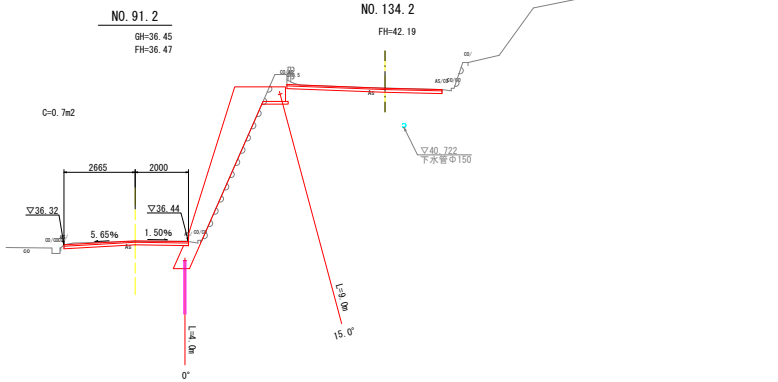
測 點	點 間 距 離	油 池 所 屬	地 盤 高	計 面 積	切 土	填 土	勾 配
№ 0	0.000	0.000	20.28	20.28			20.280
№ 10	10.000	10.000		30.28		0.00	116.000 136.000
№ 17.5	7.500	13.700	21.19			0.00	31.672
№ 20	6.300	20.000	21.62	31.62			31.672
№ 25	5.500	25.000	22.08	32.18		0.00	116.000 136.000
№ 40	9.000	40.000	22.45	33.54		0.00	31.672
№ 50	6.500	46.500		33.87		0.00	116.000 136.000
№ 55	5.500	50.000	22.89	34.20		0.00	31.672
№ 65	6.500	56.500	23.27	35.32		0.00	31.672
№ 65	5.500	60.000	23.44	35.55		0.00	31.672
№ 65	6.500	66.500		34.60		0.00	116.000 136.000
№ 74	5.900	72.400		34.40		0.00	31.672
№ 79	7.500	79.900	25.66	35.11		0.00	31.672
№ 82.4	0.100	87.400		35.87		0.00	116.000 136.000
№ 87.5	7.500	87.500		36.45		0.00	31.672
№ 90.1	2.700	91.200	26.45	36.47		0.00	31.672
№ 95	3.800	95.000	26.68	36.99		0.00	31.672
№ 97	2.700	99.700	27.44	37.68		0.00	31.672
№ 100	3.300	103.000	28.00	38.41		0.00	31.672
№ 105	5.500	108.500	28.00	39.22		0.00	31.672
№ 110	5.500	114.000	28.70	40.22		0.00	31.672
№ 116.4	6.400	120.400	29.84	41.84		0.00	31.672
№ 121	5.500	121.000	40.52	42.13		0.00	31.672
№ 127.8	7.300	127.800		42.65		0.00	116.000 136.000
№ 131	4.600	131.400	41.67	43.72		0.00	31.672
№ 135.3	3.900	135.300	42.39	44.32		0.00	31.672
№ 139.3	4.000	139.300	43.18	45.10		0.00	31.672
№ 145.3	6.000	145.300	44.14	45.83		0.00	31.672
№ 155	10.000	155.300	45.68	55.84		0.00	31.672
№ 159.4	4.000	159.300	46.05	56.85		0.00	31.672
№ 162.4	3.000	162.300	46.31	57.85		0.00	31.672
№ 165.4	3.000	165.300	46.57	58.85		0.00	31.672

令和8年度	
工事名	令和6年度 第5708号 市道吉ヶ谷内線 道路災害復旧工事
道路名	市道吉ヶ谷内線
箇所	輪島市門前町吉ヶ谷内
図面名	縦断面
縮尺	図示
図面番号	2 / 16 枚の内
輪 島 市	

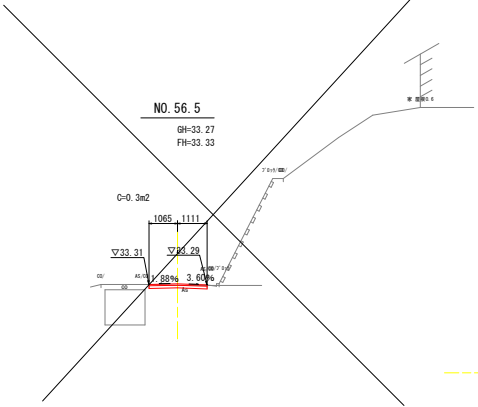
横断図(1) S=1:100



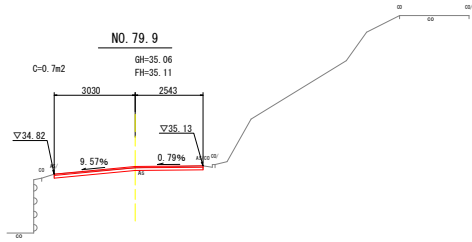
DL=30.00



DL=30.00



DL=30.00

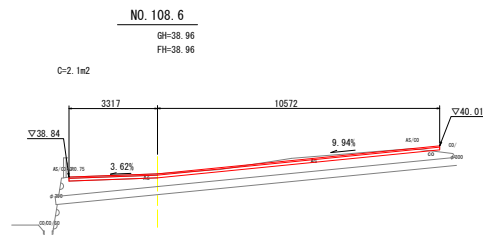


DL=30.00

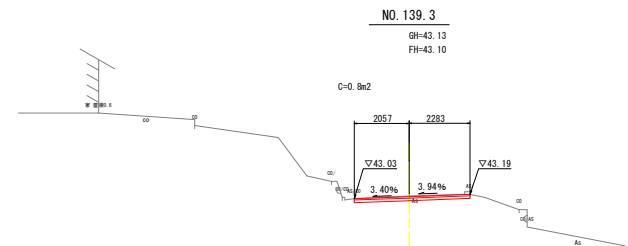
起点 No. 79.9から

令和8年度	
工 事 名	令和5年度、第670号 市道第7号内線、道路災害復旧工事
道 路 名	市道第7号内線
箇 所	輪島市門前町西ヶ谷内
図 面 名	横断図(1)
縮 尺	図示
図 面 番 号	3 / 16 枚の内
輪 島 市	

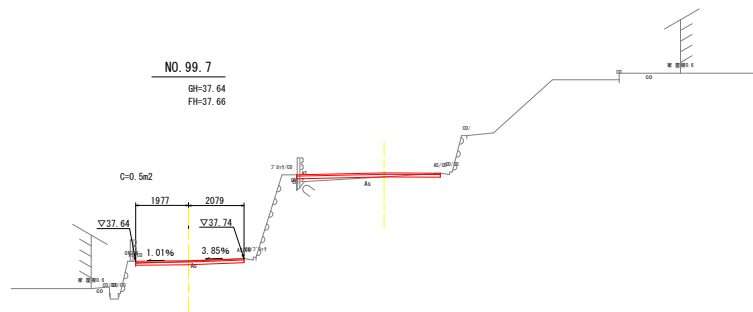
横断図(2) S=1:100



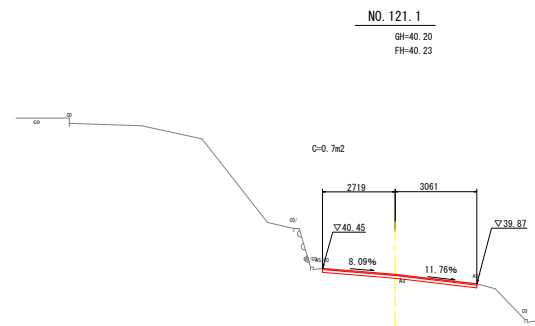
DL=35.00



DL=40.00



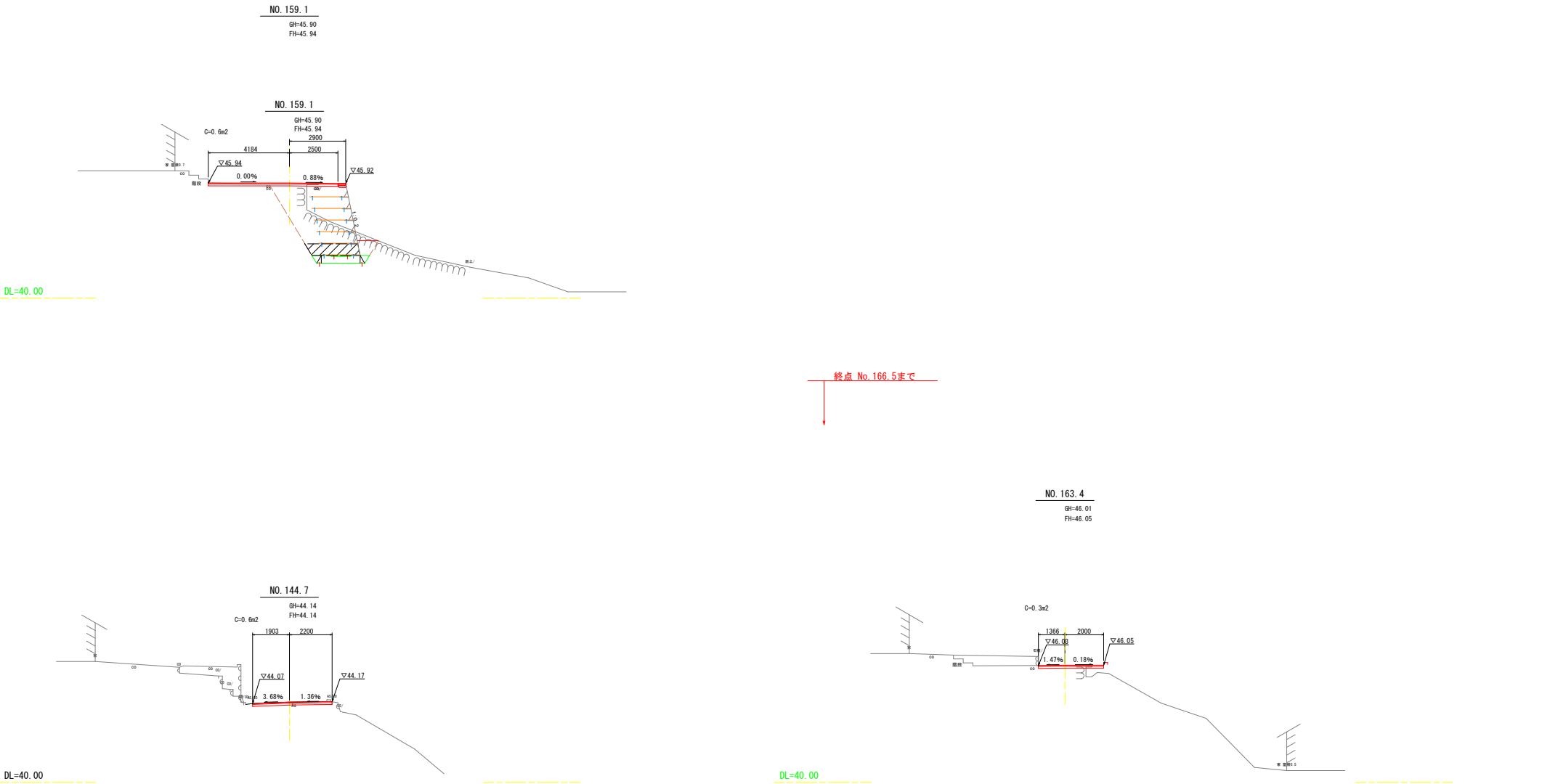
DL=35.00



DL=35.00

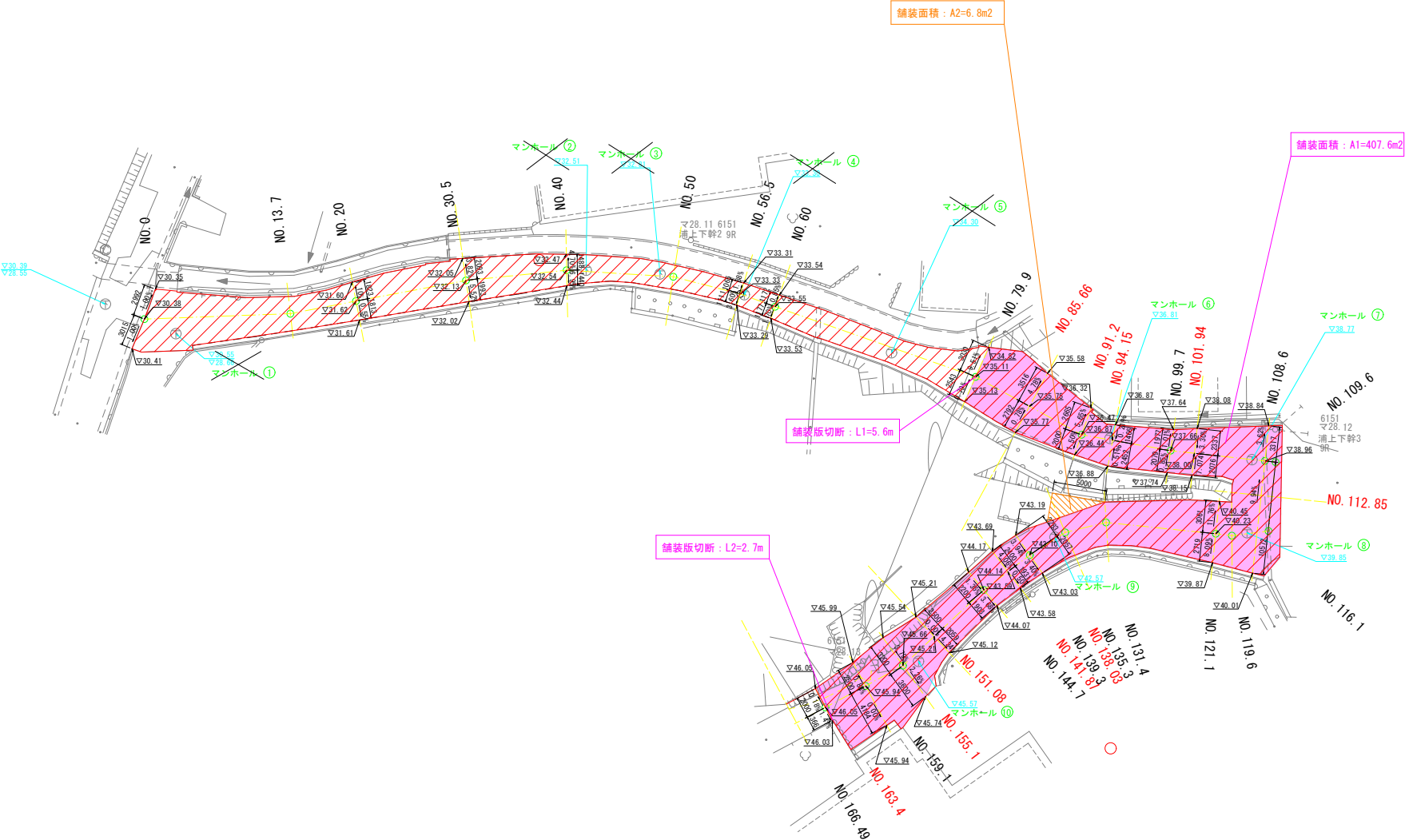
令和8年度	
工 事 名	令和5年度、第670号 市道第2号内線、道路災害復旧工事
道 路 名	市道第2号内線
箇 所	輪島市門前町西ノ谷内
図 面 名	横断図(2)
縮 尺	図示
図 面 番 号	4 / 16 枚の内
輪 島 市	

横断図(3) S=1:100



令和8年度	
工 事 名	令和5年度、第670号 市道第1号内線、道路災害復旧工事
道 路 名	市道第1号内線
箇 所	輪島市門前町西ノ谷内
図 面 名	横断図(3)
縮 尺	図示
図 面 番 号	5 / 16 枚の内
輪 島 市	

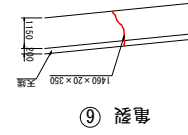
舗装平面図 縮尺 1 : 200



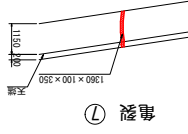
令和8年度	
工 事 名	令和5年度 第670号 市道第1号内線 道路災害復旧工事
道 路 名	市道第1号内線
箇 所	輪島市門前町吉ヶ谷内
図 面 名	舗装平面図
縮 尺	図示
図 面 番 号	6 / 16 枚の内
輪 島 市	

擁壁類損傷展開図

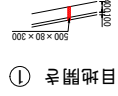
001:1=S



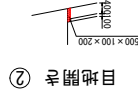
⑨ 亀裂



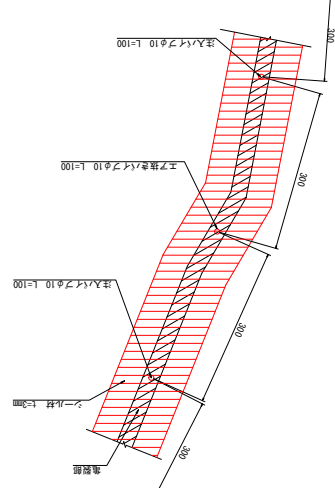
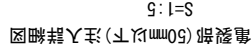
⑦ 護身



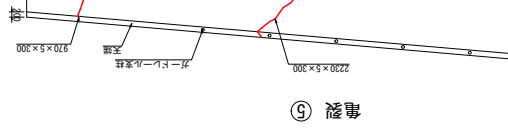
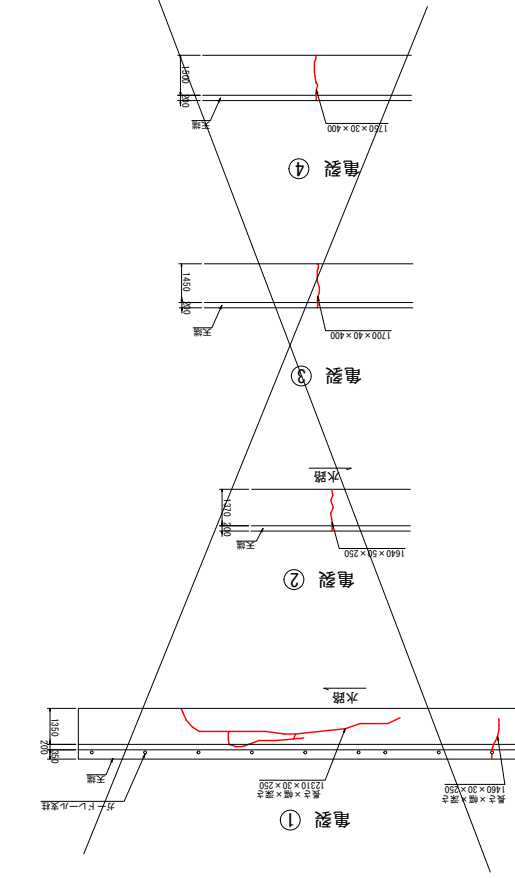
① 目地開き



② 目地開示

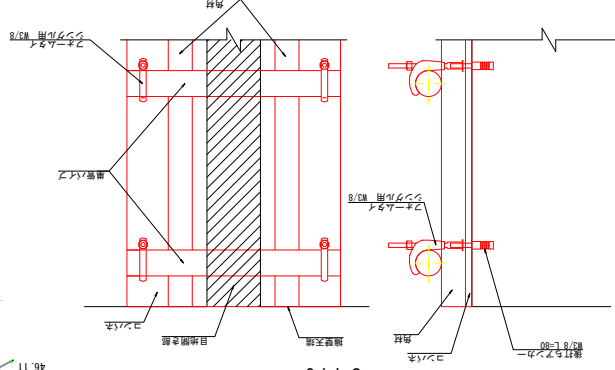


亀裂幅10mm未満の箇所は、φ30mmにてコア削孔してからパイプを設置すること。

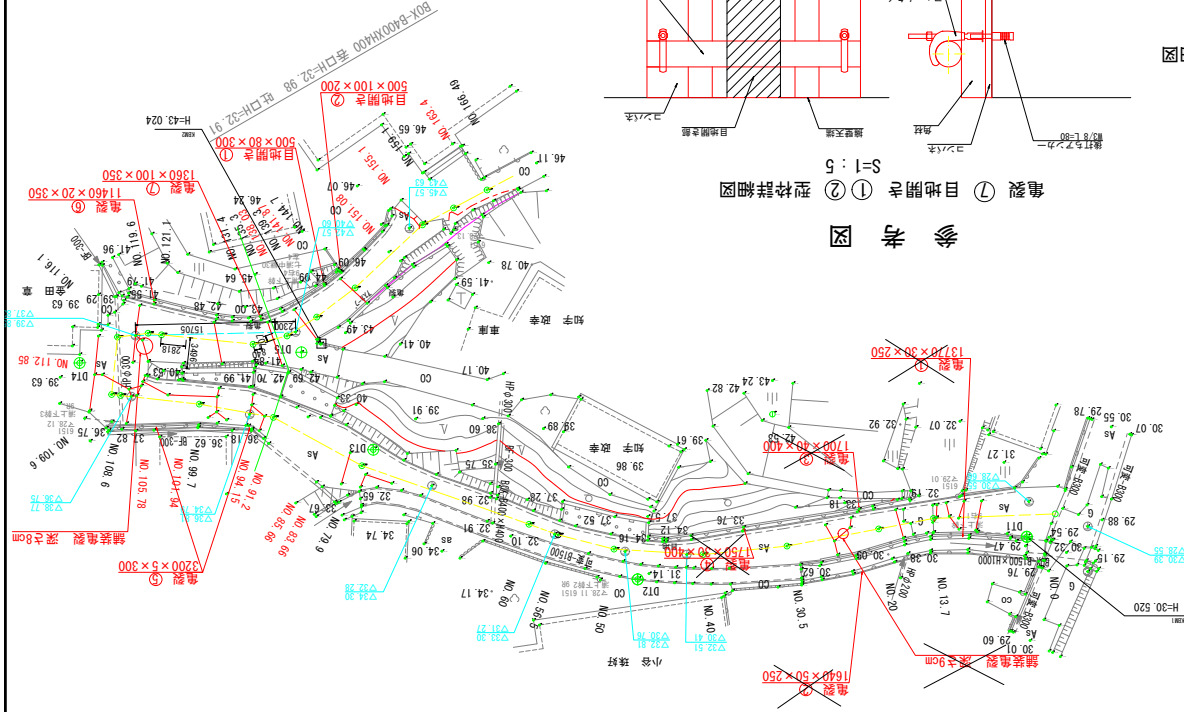
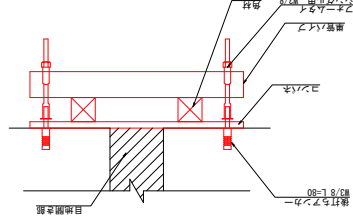


考 与 𠂔

亀裂 ⑦ 目地開き ① ② 型枠詳細図



モルタルは、型枠設置後、天端より注入する。

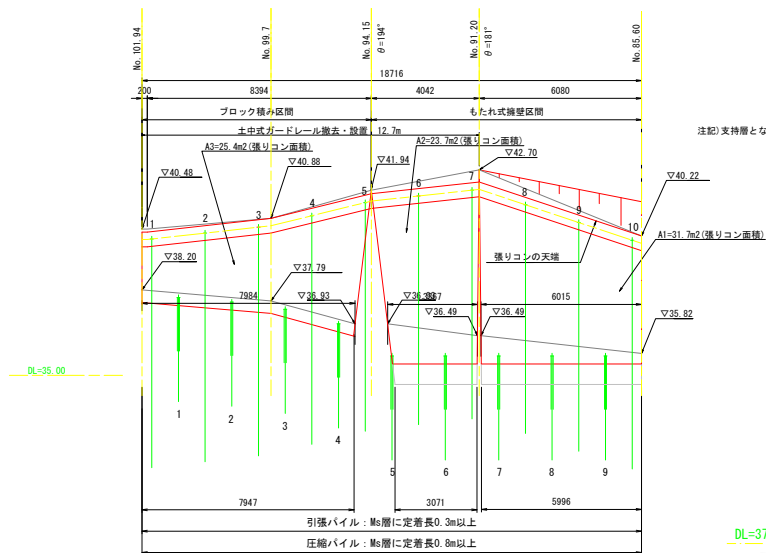


平面図
S=1:40

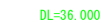
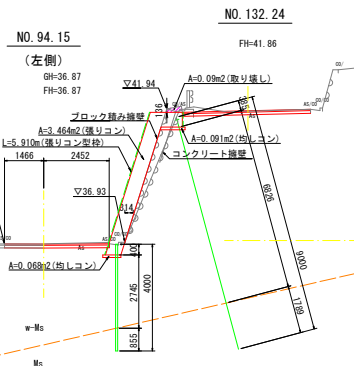
令和8年度	
工事名	令和6年度 市道第708号 市道西ヶ谷内線 道路供養復旧工事
道路名	市道西ヶ谷内線
箇所	岐阜市門前町西ヶ谷内
図面名	測量調査概算開閉
縮尺	開示
図面番号	7 / 16 枚の内
輪番	豊田市

ブロック積み・モタル擁壁補強一般図

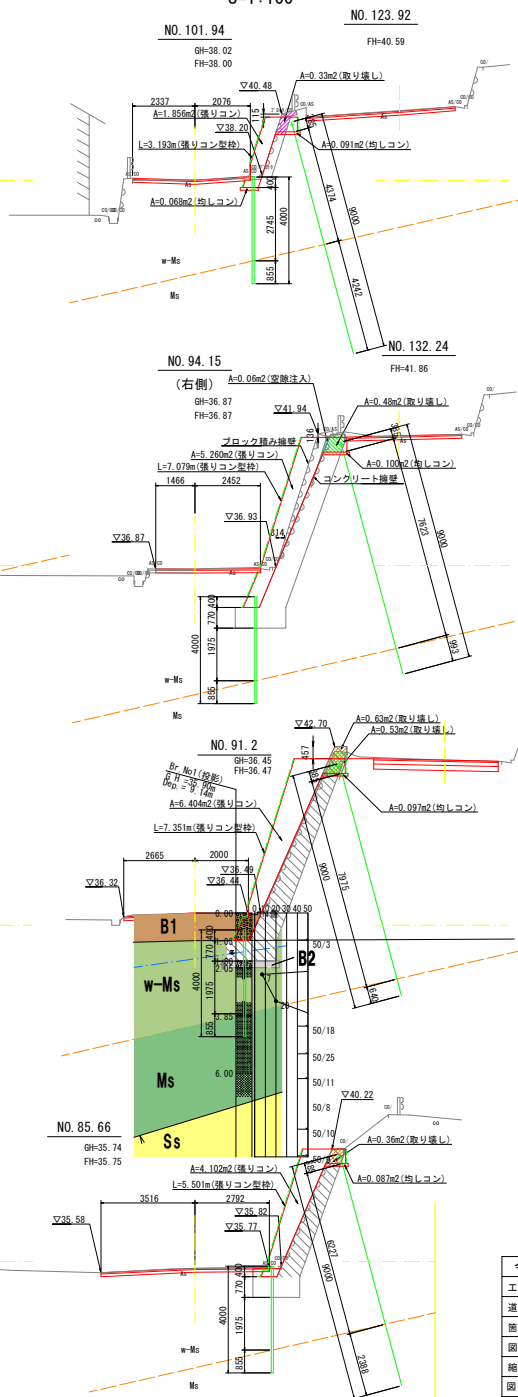
No. 85. 60~No. 101. 94展開図
S=1:100



注記) 支持層となるMo層の傾斜は、No. 91.2 (Br. No1) のみでの確認のため、実施の際は、山側を確認のこと。



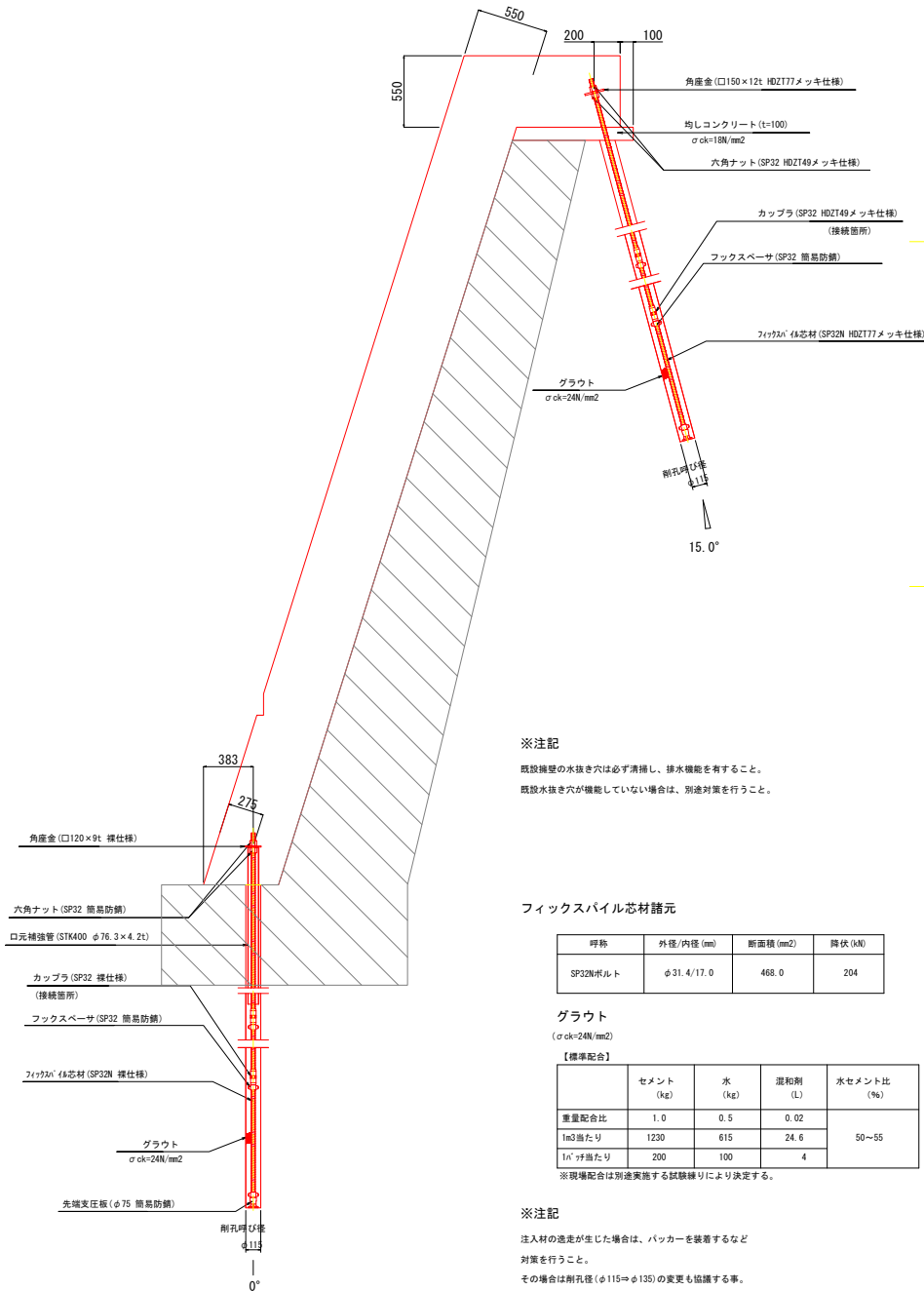
横断図
S=1:100



令和8年度	
工事名	令和6年災 第6708号 市道吉ヶ谷内線 道路災害復旧工事
道路名	市道吉ヶ谷内線
箇所	輪島市門前町吉ヶ谷内
図面名	ブロック積み・モタル壁壁補強一般図
縮尺	図示
図面番号	8 / 16 枚の内
輪 島 市	

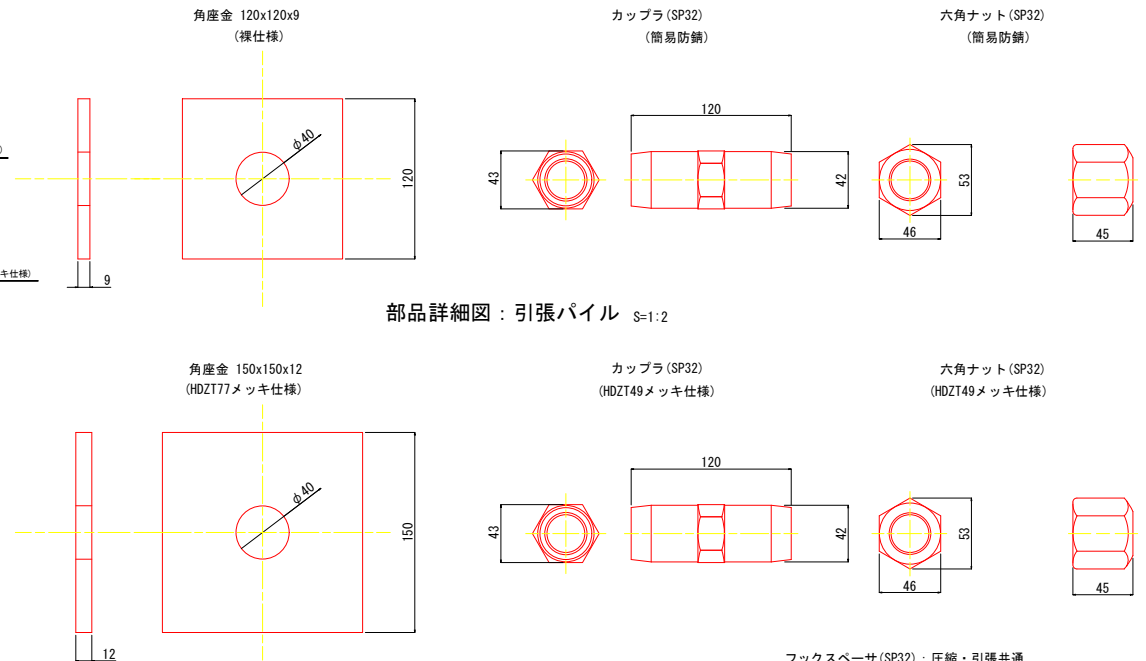
ハイブリッドMP工法 詳細図(1)

取付け一般図 S=1:20

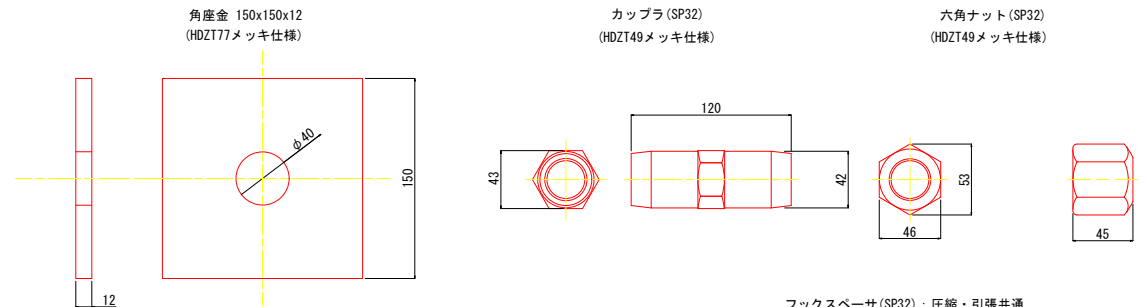


圧縮パイル

部品詳細図：圧縮パイル S=1:2

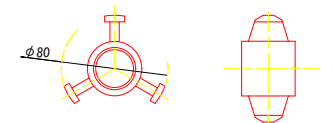
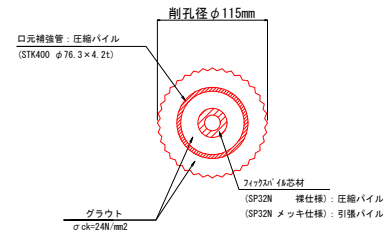


部品詳細図：引張パイル S=1:2

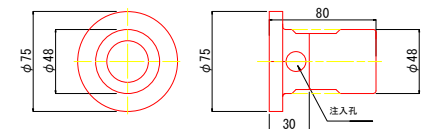


フックスペース(SP32)：圧縮・引張共通
(簡易防錆)

パイル断面

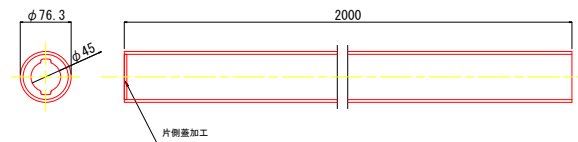


先端支圧板：圧縮・引張共通
(簡易防錆)



※補強材長より30mm露出する為、実際の削孔長は余裕+30mmとしてください。

口元補強管(STK400 φ76.3×4.2t) S=1:4



※注記

既設擁壁の水抜き穴は必ず清掃し、排水機能を有すること。
既設水抜き穴が機能していない場合は、別途対策を行うこと。

フィックスパイル芯材諸元

呼称	外径/内径(mm)	断面積(mm ²)	剛性(kN)
SP32Nボルト	φ31.4/17.0	468.0	204

グラウト

(σ_{ck}=24N/mm²)

【標準配合】

	セメント (kg)	水 (kg)	混和剤 (L)	水セメント比 (%)
重量配合比	1.0	0.5	0.02	50~55
1m3当たり	1230	615	24.6	
1㎡1m当たり	200	100	4	

※現場配合は別途実施する試験値により決定する。

※注記

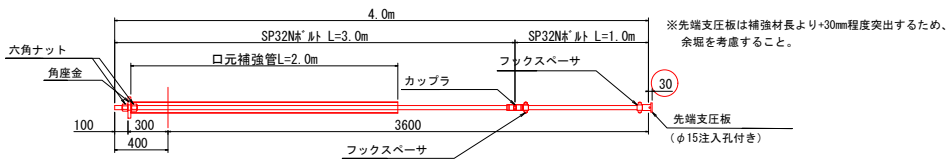
注入材の流注が生じた場合は、バックを装着するなど
対策を行うこと。
その場合は削孔径(φ115⇒φ135)の変更も協議する事。

令和8年度	
工事名	令和8年度 第670号 市道第7号内線 道路災害復旧工事
道路名	市道第7号内線
箇所	輪島市門前町吉ヶ谷内
図面名	詳細図(1)
縮尺	図示
図面番号	9 / 16 枚の内
輪島市	

ハイブリッドMP工法 詳細図(2)

補強材全長
L=4.0m

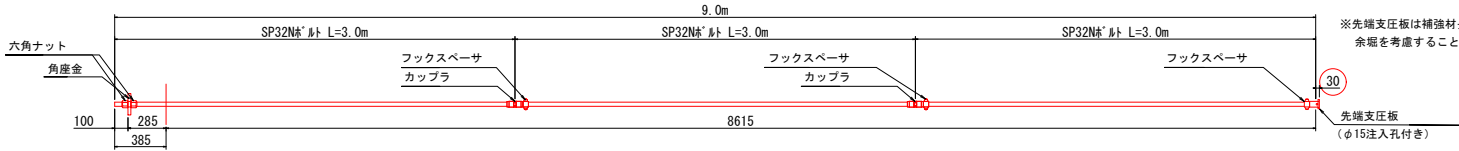
補強芯材組立図：圧縮パイル S=1:20



(4.0m)		1本当り
品名	数量	
補強芯材 (L=3.0m)	1	
補強芯材 (L=1.0m)	1	
カップラ	1	
フックスベーサ	2	
先端支圧板	1	
口元補強管	1	
角座金	1	
六角ナット	2	

補強材全長
L=9.0m

補強芯材組立図：引張パイル S=1:20



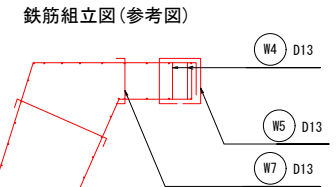
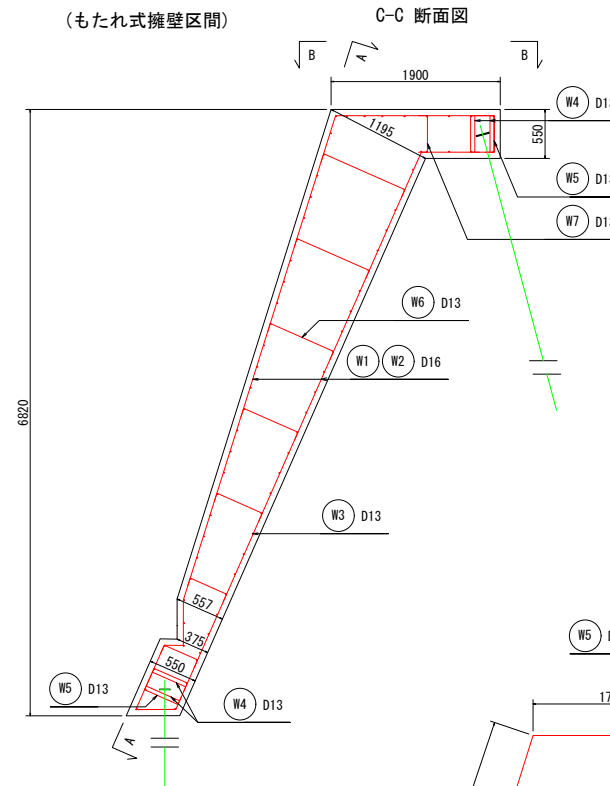
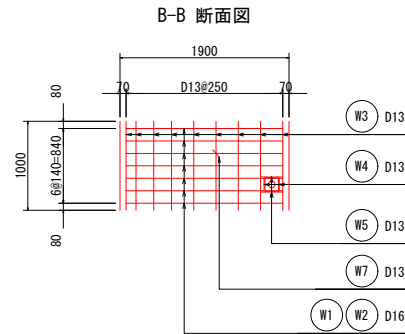
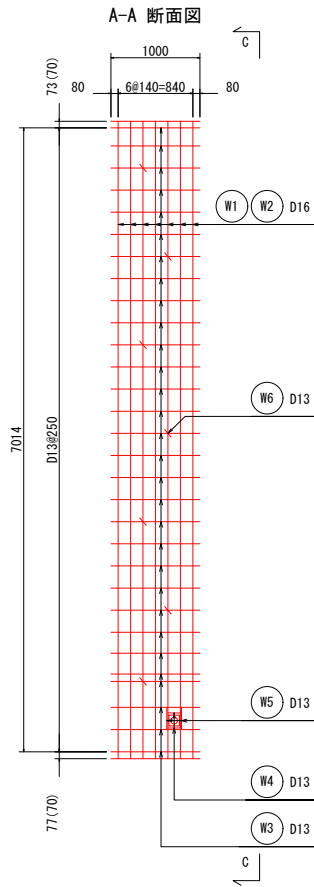
(9.0m)		1本当り
品名	数量	
補強芯材 (L=3.0m)	3	
カップラ	2	
フックスベーサ	3	
先端支圧板	1	
角座金	1	
六角ナット	2	

令和8年度	
工 事 名	令和8年度 第2期 市道第1号 市道第1号 市道第1号
道 路 名	市道第1号 市道第1号
箇 所	輪島市門前町吉ヶ谷内
図 面 名	詳細図(2)
縮 尺	図示
図 面 番 号	10 / 16 枚の内
輪 島 市	

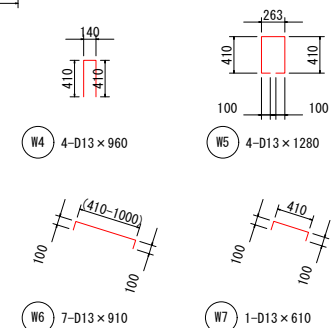
ハイブリッドMP工法 詳細図(3)

張コンクリート配筋図(参考図) S=1:30

(もたれ式擁壁区間)



鉄筋加工図(参考図)



鉄筋表 (延長1mあたり)

名称	鉄筋径	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
W1	D16	9.860	7	1.560	15.38	107.7	〃
W2	D16	8.520	7	1.560	13.29	93.0	〃
W3	D13	1.000	72	0.995	1.00	71.6	〃
W4	D13	0.960	4	0.995	0.96	3.8	〃
W5	D13	1.280	4	0.995	1.27	5.1	〃
W6	D13	0.910	7	0.995	0.91	6.3	〃
W7	D13	0.610	1	0.995	0.61	0.6	〃
D16				合計		200.7	kg
D13				合計		87.4	kg

使用材料

コンクリート 30-12-25 W/C≦55%
鉄筋 SD345
主筋かぶり 70mm

※重ね継手は一断面に集中させないこと
※定着長は鉄筋径の27.8φ以上とすること
※現場において、道路舗装に干渉する部分を適宜調整するものとする。

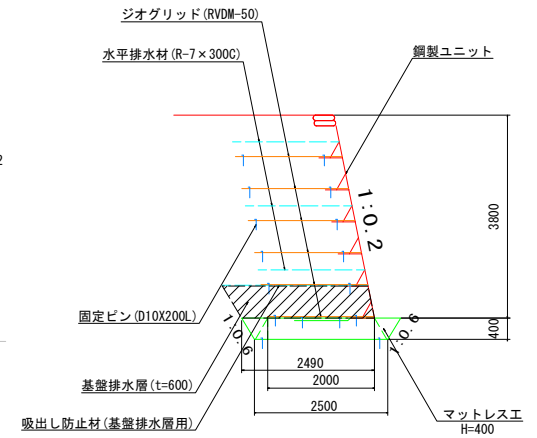
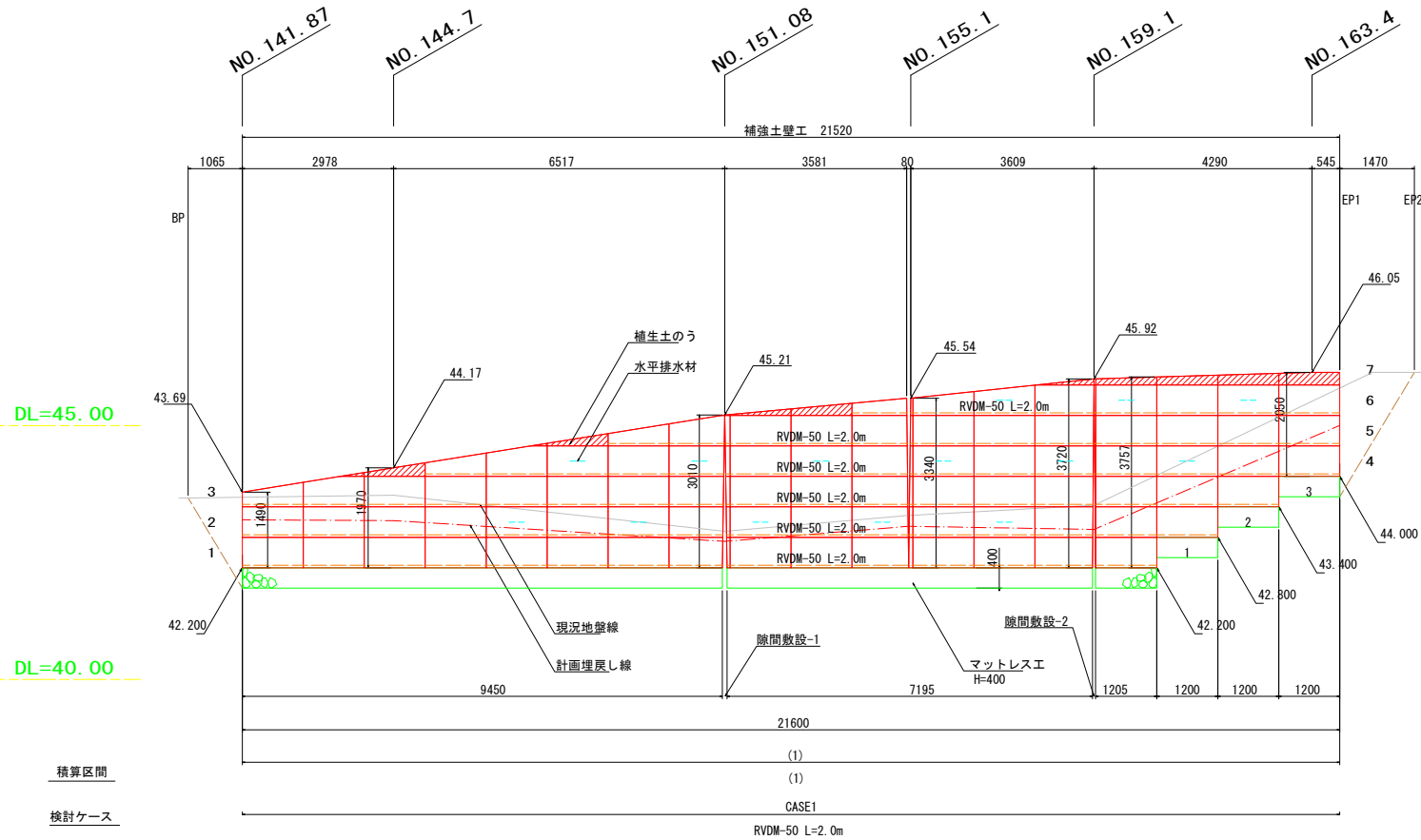
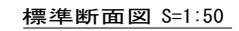
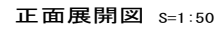
注記

※当図面は数量算出を目的とした参考図です。
当図の配筋で問題がある場合は修正ください。
※パイルや横断排水管に干渉する箇所は調整を行ってください。

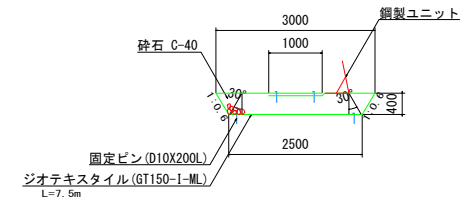
令和8年度	
工事名	令和8年度 第702号 市道第1号内線 道路災害復旧工事
道路名	市道第1号内線
箇所	輪島市門前町西ヶ谷内
図面名	詳細図(3)
縮尺	図示
図面番号	11 / 16 枚の内
輪島市	

令和8年度	
工 事 名	令和6年災 第6708号 市道吾ヶ谷内線 道路災害復旧工事
道 路 名	市道吾ヶ谷内線
箇 所	輪島市門前町吾ヶ谷内
図 面 名	詳細図(4)
縮 尺	図示
図面番号	12 / 16 枚の内
輪 島 市	

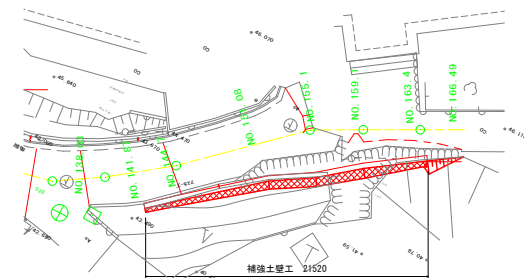
補強土擁壁工詳細図 (1)



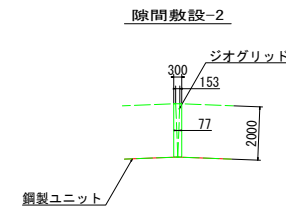
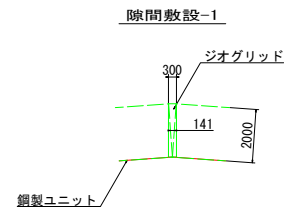
マットレスⅡ S=1:50



平面图 S=1:100



隙間敷設図 S=1:100



令和8年度	
工 事 名	令和6年災 第6708号 市道吉ヶ谷内線 道路災害復旧工事
道 路 名	市道吉ヶ谷内線
箇 所	輪島市市前町吉ヶ谷内
図 面 名	補強土擁壁詳細図(1)
縮 尺	図示
図 面 番 号	13 / 16 枚の内
輪 島 市	

補強土壁詳細図(2)

特記事項

補強盛土工	面状補強材（ジオテキスタイル）を層状に敷設し、補強材の引張力と土との摩擦抵抗力によってせん断強さを補強し、安定した盛土構造物を構築する
盛土材料	・施工前に盛土材の土質試験を実施し、設計定数を確認する ・桑注機間の定める規定値に従い、締固め管理を行う ・盛土材料は適切な含水比とする
基礎地盤	・良好な地盤又は適切な処置が施された地盤とする ・床掘り完了後に所定の支持力を満足するか確認する
排水工	・適切な排水処理を施す ・予断せぬ湧水が確認された場合は速やかに排水対策を行う ・施工中は仮排水工を設けるなどして、盛土本体や壁面部へ水を導かないよう排水処理を行う ・補強土壁の底面は排水対策を施す
壁面材	・鋼製壁面材は、盛土材を拘束し所定の締固め度が得られる十分な剛性（断面係数：0.8m ³ /m以上）を有すること ・壁面材の座屈や回転等を防止するため、斜体部材、横方向部材および回転防止部材を用いた構造とする
補強材	・主補強材は（財）土木研究センターの建設技術審査証明報告書を有する製品とする ・主補強材は、10.0%程度の伸度で所定の引張強さを発現する面状の材料とする ・磯材等による主補強材の耐衝撃性は、90以上の強度保持率を有する材料とする ・隣接する主補強材の敷設は、突合せを基本とする（ラップする必要は無い） ・曲線部や折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める
安全管理	・労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守する




設計条件

盛土材	単位体積重量	$\gamma =$	19.00 kN/m ³
	内部摩擦角	$\phi =$	30.00 °
	粘着力	$c =$	0.00 kN/m ²

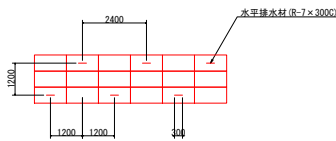
設計安全率

項目	安全率の種類	常時
外的安定	滑動に対する安全率	$Fs \geq 1.50$
	転倒に対する許容値	$e \leq L/6$
	支持力に対する安全率	$Fs = 3.00$

材料表

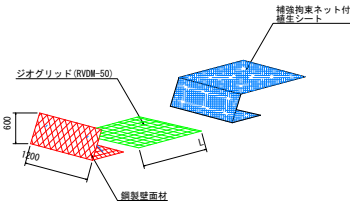
凡 例	名 称	規格寸法	材 質	備 考
	ジオグリッド	RVDW-50	芯 材：アラミド繊維 ビニロン繊維 ポリエステル繊維	伸度 10.0×10.0%
		UC-60P		W=1200, H=600, I:0.2
	水平排水材	R-7×3000		W=300, t=7

水平排水材配置正面図s=1:100

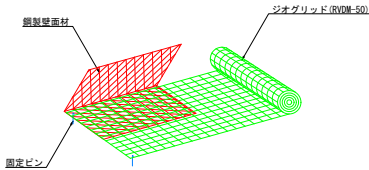


概念図

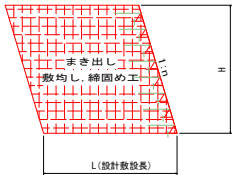
構造図



ジオグリッドの横方向敷設

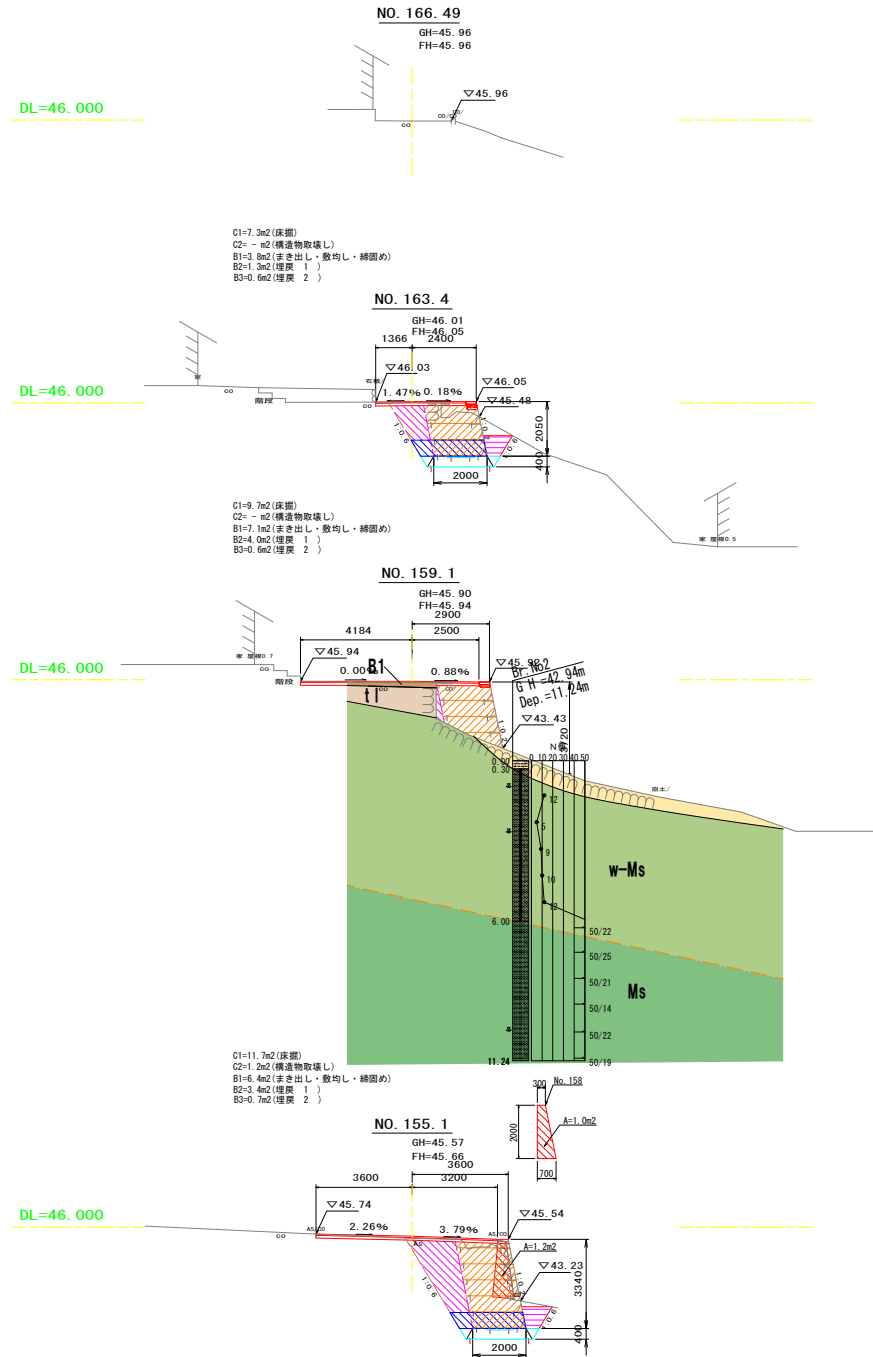
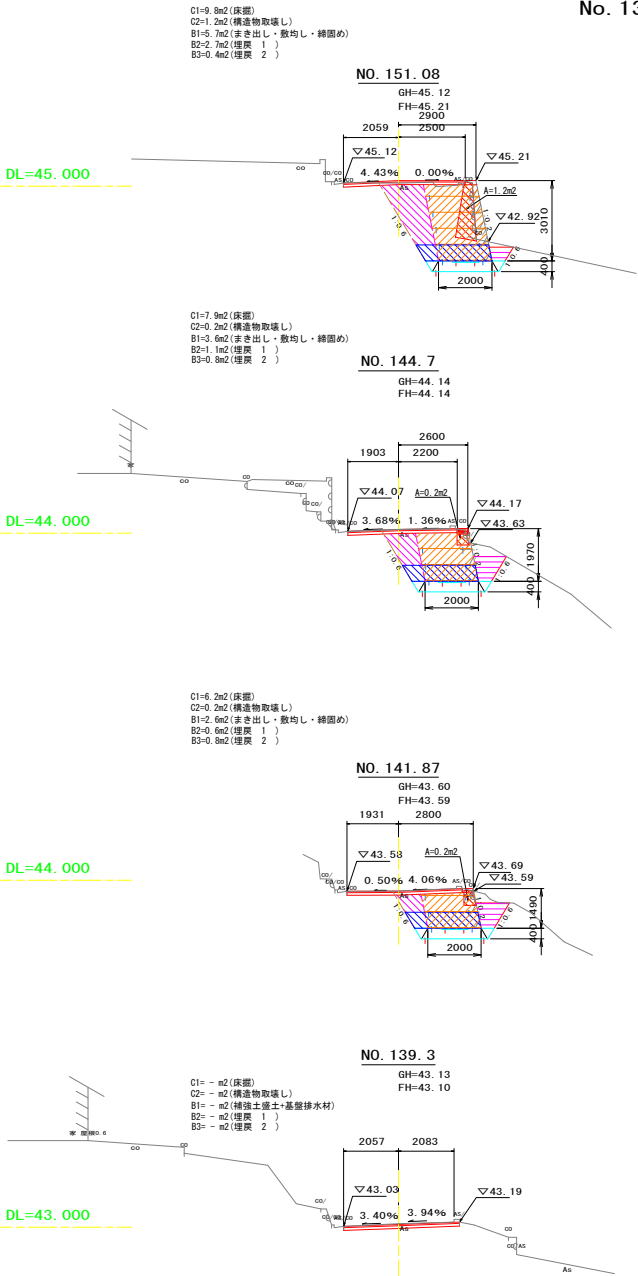


土工区分図



補強土擁壁詳細図(3)

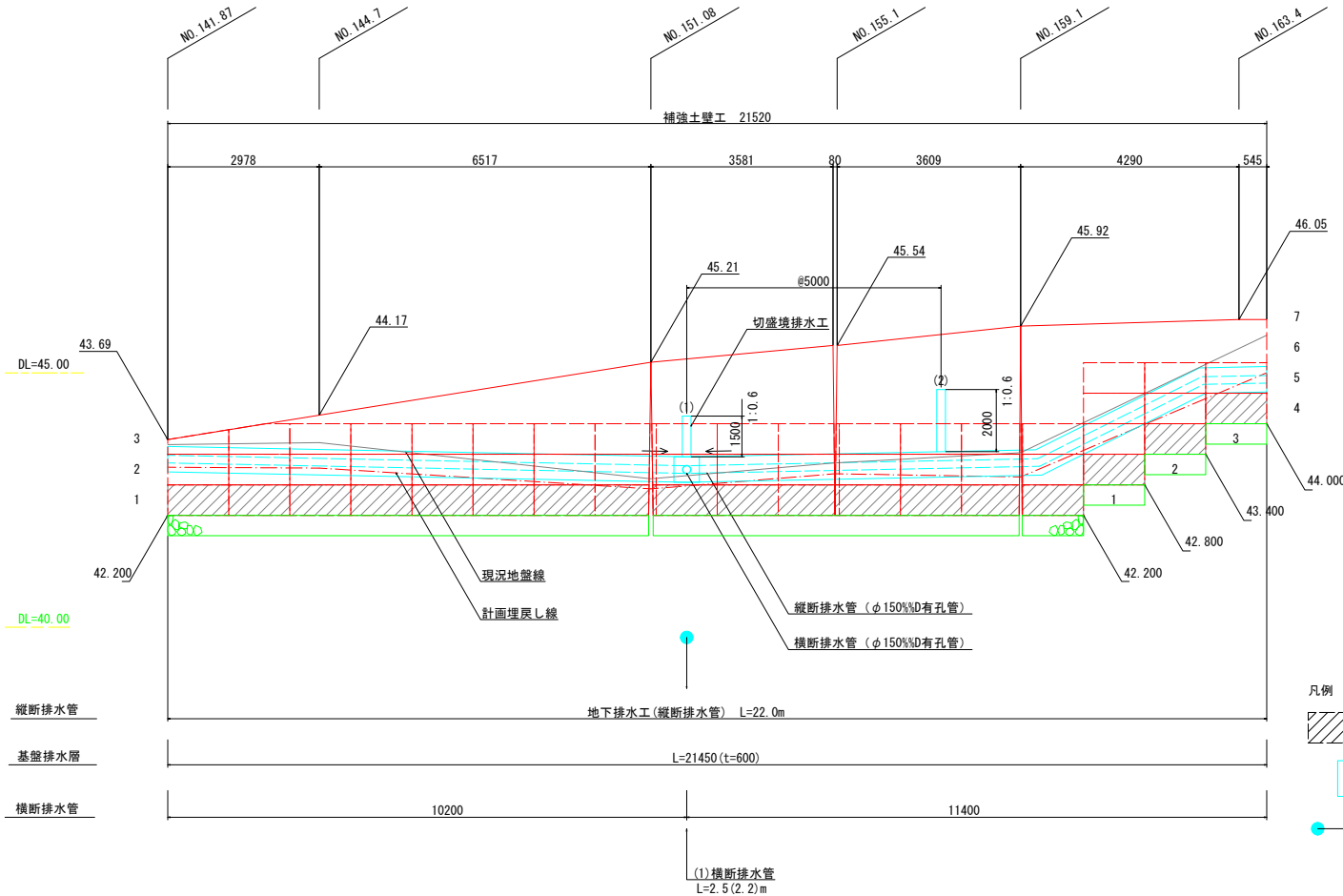
No. 139. 3～No. 166. 49 横断面図
S=1:100



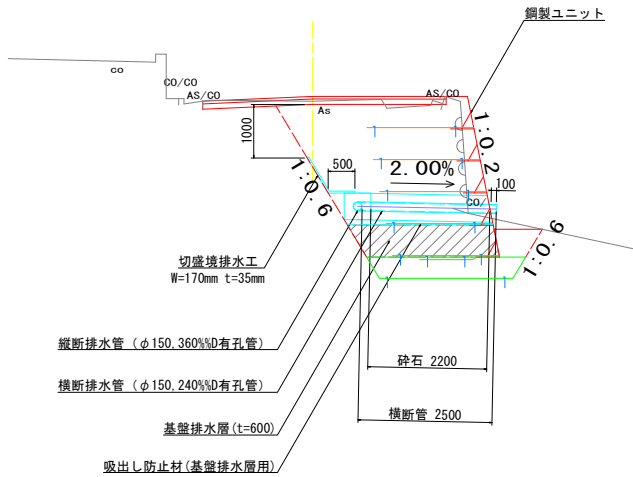
令和8年度	
工事名	令和8年度 第702号 市道第2号幹線 道路災害復旧工事
道路名	市道第2号幹線
箇所	輪島市門前町西ヶ谷内
図面名	補強土擁壁詳細図(3) 横断面
縮尺	図示
図面番号	15 / 16 枚の内
輪島市	

補強土壁排水工構造図

正面展開図 S=1:50



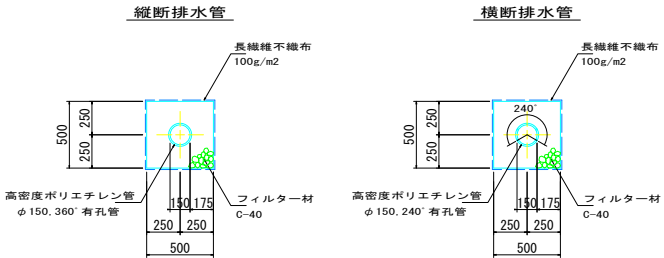
標準断面図 S=1:50



凡例

- 基礎排水層 (C-40)
- 横断排水管
- 横断管排出位置

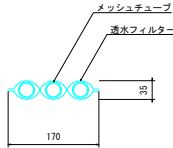
地下排水工詳細図 S=1:20



注記

- 1 は、基礎排水層範囲、地下排水工設置位置、切盛境排水工設置位置を示す。
- 2 は、横断管排出位置を示す。
- 3 地下排水工および切盛境排水工の設置位置については、施工時に現場状況や地下水状況を確認の上決定する。
- 4 特に著しい湧水等が見られる場合は、切盛境排水工間隔の再検討を行う。
- 5 縦断排水管、横断排水管は、敷設長を表記。
- 6 切盛境排水工は、斜率を考慮した値を表記。
- 7 () 数値は、砕石部 (フィルター材) の延長。

切盛境排水工 S=1:5



令和8年度	
工 事 名	令和8年度 第70号 市道第7号内線 道路災害復旧工事
道 路 名	市道第7号内線
箇 所	鶴島市門前町西ヶ谷内
図 面 名	補強土壁排水工構造図
縮 尺	図示
図 面 番 号	15 / 16 枚の内
輪 島 市	